

授業科目		教育課程ナンバー	時間割コード	開講期	単位数(時間数)	必修・選択
社会資源コーディネート論		BNNSB7L25	20406	4前	1(30)	選択
担当教員	井上 深幸	実務歴	有	看護師として病院／診療所に勤務		
概要	疾病構造、人口構造の変化を背景に、地域包括ケアシステムの構築が推進されている現代社会の情勢について再確認する。次に、生活と医療を統合し多職種と協働・連携できる看護師に必要な継続看護マネジメントの考え方について理解を深める。また、継続看護マネジメントに必要な社会制度について主体的、具体的に理解を深め、療養生活を支える社会資源調整能力を培うことによって専門的かつ創造的で質の高い、看護実践能力を養う。					
学修目標	1) 看護専門職として療養生活を支える法と社会制度について説明できる。 2) 社会資源の調整が必要な場面と看護職の役割について説明できる。 3) 療養生活を支える社会資源を適切に選択できる。					
DPとの対応	智をいつくしむ力		人をいつくしむ力		命をいつくしむ力	
	科学的論理的思考力		全人の人間理解		職業倫理と人権擁護	○
	探求力と生涯学習能力		ケアリングとコミュニケーション		適切な看護実践	◎
回	学修内容			予習・復習内容		
1	生活と医療の統合と継続看護マネジメント			医療をとりまく環境について知識整理		
2	退院支援システムの動向			入退院支援について知識整理		
3	継続看護マネジメントと社会資源			テキストp14-26		
4	慢性疾患とともに生きる高齢者への支援			テキストp30-p35		
5	慢性疾患とともに生きる高齢者への支援			テキストp30-p35		
6	心疾患をもつ人への支援			テキストp36-p41		
7	心疾患をもつ人への支援			テキストp36-p41		
8	医療的ケアを必要とする小児と家族への支援			テキストp80-p85		
9	医療的ケアを必要とする小児と家族への支援			テキストp80-p85		
10	慢性腎不全の人の生活を支える支援			テキストp82-p96		
11	慢性腎不全の人の生活を支える支援			テキストp82-p96		
12	療養生活を支える法と社会制度			制度の整理		
13	地域包括ケアシステムにおける看護師の役割			テキストp2-4		
14	看護実践における思考過程の再考			テキストp5-11		
15	まとめ					
使用テキスト	長江弘子編(2018) 継続看護マネジメント第2版 医歯薬出版株式会社					
参考図書	守本とも子 編(2015)『看護職をめざす人の社会保障と社会福祉』(株)みらい 今西春彦 編(2018)『公衆衛生・関係法規・社会福祉直前α』MCメディカ					
成績評価基準	授業参画20% 定期試験80%					